

2023年6月13日
札幌平和運動フォーラム発第38号

労働組合委員長
各級議員各位
関係団体代表者

札幌平和運動フォーラム
代表幹事 武藤 敏史
代表幹事 瀧本 久也

民主的な教科書採択をめざすとりくみについて

日頃からのご奮闘に心から敬意を表します。

さて、文部科学省は、今年3月に2024年度から小学校で使用する教科書の検定結果を発表しました。検定を合格した教科書には、北方領土を日本の「固有の領土」と記述し、当事国の主張やその根拠などの学説を示さず、政府の見解のみを記載した社会科をはじめ、道徳の教科書では郷土観・愛国心を強調し、特定の価値観を押しつけるような教科書が含まれています。

今年度は小学校教科書の採択年度となっていますが、「採択地区」ごとに構成される「採択地区協議会」、「教科書展示会」や教職員・保護者等による調査・研究を経て、各市町村教育委員会において採択されることになっています。

現在、各市町村で「教科書展示会」が行われていますので、可能な範囲内で展示会に足を運んでいただくとともに、意見箱が設置されている場合は意見の提出をお願いいたします。

記

1 教科書展示会の日程・会場

北海道教育委員会ホームページの「教科書展示会場一覧」に掲載されておりますのでご確認ください。

<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/gky/kyokasyo/69264.html>



2 意見提出について

教科書展示会に意見箱が設置されている場合は下記を参考に意見の提出をお願いします。

- ・ 子どもたちの知的好奇心を揺さぶる内容や、科学・歴史にもとづいた教科書採択を求めます。
- ・ 教科書を扱う教職員や子ども・保護者の意見を尊重した教科書採択を求めます。
- ・ 子どもたちがじっくりと考えることができる内容を扱った教科書を選んでほしいと思います。
- ・ 一部の考えに偏った教科書は子どもたちの発達に影響を与えてしまうことを十分検討してください。

以上